

平成30年度 3カ年事業実施計画

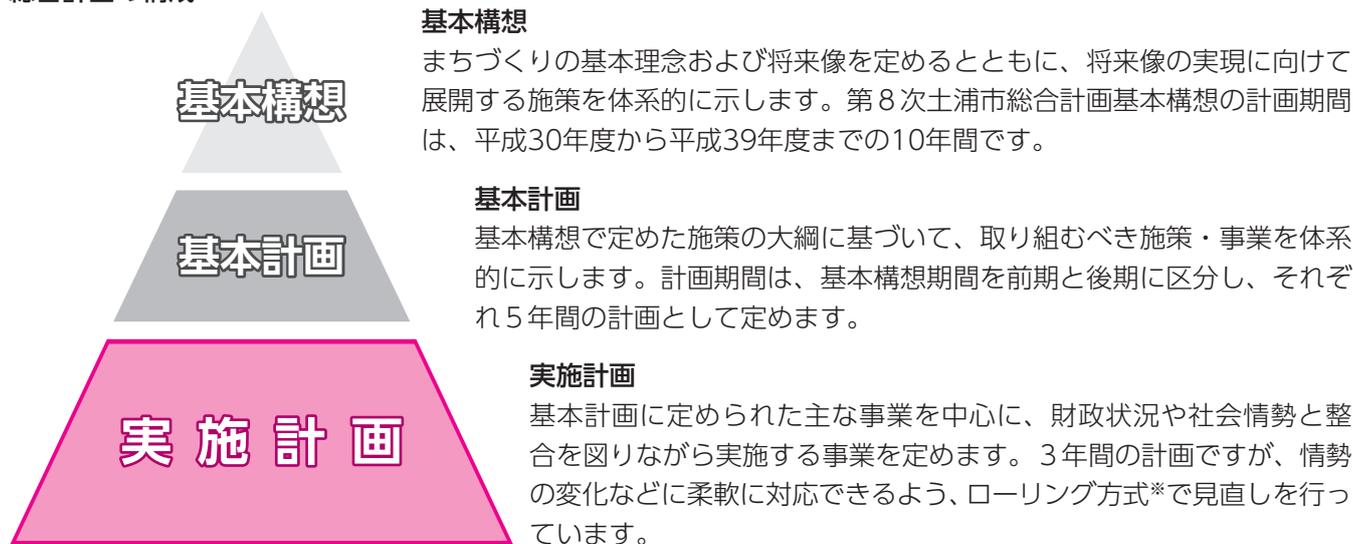
—平成31年度～平成33年度実施事業分—

この計画は、「第8次土浦市総合計画」に基づき、本市が目指す将来像「水・みどり・人がきらめく 安心のまち 活力のまち 土浦」の実現に向けた各種施策を具体化するためのものであり、予算編成および事務執行の指針とするものです。社会経済情勢などの変化に的確に対応しながら、本市の将来にわたる発展に向けて事業の厳選と重点化に努めつつ、各施策を計画的に実施することで、持続可能なまちづくりを着実に進めます。

問政策企画課 (☎826-1111 内線2353)

■総合計画における実施計画の位置づけ

総合計画の構成



実施計画の対象となる事業

- ① 投資的経費に係るもの(公共施設の建設、公共用地の取得など)
- ② 政策的または計画的な推進を必要とするもの(各種計画策定、調査など)
- ③ 事業内容の変更や大幅な改善を加えるもの
- ④ 公共施設の大規模な改修、増築、更新
- ⑤ 1件100万円を超える公共施設の修繕
- ⑥ 1件100万円を超える備品の購入など

※ローリング方式

毎年度修正や補完を行うことで、変化する経済情勢、社会環境に弾力的に対応し、計画が現実と大きくズれることを防ぐ手法

計画期間

平成30年度事業実施計画は、平成31年度から平成33年度までの3カ年を計画期間としていますが、社会経済情勢の変化などに柔軟に対応できるよう、毎年度ローリング方式*で見直しを行うこととします。

第8次総合計画									
平成30年度	31年度	32年度	33年度	34年度	35年度	36年度	37年度	38年度	39年度
基本構想									
前期基本計画					後期基本計画				
平成29年度事業実施計画									
平成30年度事業実施計画									
		平成31年度事業実施計画							
毎年度ローリング		平成32年度事業実施計画							
			平成33年度事業実施計画						

■本市の財政見通し

		平成28～30年度		平成31～33年度	
		金額(百万円)	伸び率	金額(百万円)	伸び率
歳入	市 税	67,272	△0.3%	67,753	0.7%
	地方譲与税	10,380	19.1%	11,226	8.1%
	地方交付税	13,192	11.9%	10,952	△17.0%
	国県支出金	36,809	14.4%	33,694	△8.5%
	繰 入 金	3,802	△46.0%	3,883	2.1%
	市 債	31,791	8.5%	13,658	△57.0%
	そ の 他	16,169	△11.9%	11,600	△28.3%
合 計	179,415	2.6%	152,766	△14.9%	
歳出	人 件 費	26,979	△3.8%	26,224	△2.8%
	公 債 費	15,319	12.1%	17,392	13.5%
	扶 助 費	33,495	10.7%	38,851	16.0%
	投資的経費	39,466	3.1%	15,422	△60.9%
	そ の 他	59,871	2.7%	54,877	△8.3%
	合 計	175,130	3.9%	152,766	△12.8%

歳 入

歳入の根幹をなす市税については、平成31年10月に法人市民税の税率引下げが予定されるものの、総額はおおむね横ばいで推移する見込みです。市債は、土浦駅前北地区市街地再開発事業や新治地区小中一貫教育学校整備事業などの大規模事業の収束により、大幅に減少する見込みです。

歳 出

大規模事業にともなう市債の償還による公債費の増加、少子高齢化にともなう扶助費の増加が見込まれます。一方、大規模事業の収束により、投資的経費が大幅に減少する見込みです。

■主な事業一覧(事業規模の大きなもの)

事業名	事業概要	事業費 (百万円)	一般財源 (百万円)	実施年度		
				H31	H32	H33
土浦市立学校給食センター再整備事業	老朽化にともない1センターとして移転新築	3,654	1,392	→		
水道老朽管更新、配水管施設整備事業	老朽管更新および配送水管布設工事	2,617	1,927	→	→	→
污泥再生処理センター整備事業	污泥再生処理センターの建替え	2,597	415	→	→	→
市民会館耐震化および大規模改造事業	耐震補強工事および老朽箇所の改修	2,094	467	→		
公共下水道雨水排水路整備事業	大雨時の浸水被害解消のための整備	1,336	3	→	→	→
道路新設改良事業	狭あいな道路の拡幅整備	1,200	180	→	→	→
神立駅西口地区土地区画整理事業	北の玄関口にふさわしいまちづくり	1,067	96	→	→	→
公共下水道(汚水)整備事業	未整備地区の整備を実施	800	0	→	→	→
荒川沖木田余線(I期)整備事業	ボトルネック解消による渋滞緩和措置	642	34	→	→	→
配水場設備点検整備事業	設備の安定的な更新およびオーバーホール	561	411	→	→	→
橋りょう長寿命化修繕事業	老朽化した橋りょうの修繕	559	27	→	→	→
常名虫掛線街路事業	中心市街地と並木地区を結ぶ	212	18	→	→	→
神立停車場線街路事業	神立駅周辺地区の道路ネットワークの構築	137	10	→	→	→
下水道ストックマネジメント事業	下水道施設全体の施設管理を最適化	131	61	→	→	→
木田余神立線街路事業	南北線の道路ネットワーク強化を図る	111	7	→	→	→
清掃センター延命化事業	計画的な施設更新の実施	88	88	→	→	→

■持続可能な財政運営を行うためには…

このように、歳入の伸びが見込めない中、今後も様々な事業に計画的に取り組み、持続的に発展していくためには、長期的な視点からの行政運営を継続していく必要があります。そこで、これからの財政運営の指針として、今後10年間の歳入歳出を推計した長期財政見通しを策定しましたので、次頁以降に掲載します。